

第 38 回日本眼感染症学会

日時：2001 年 6 月 29 日(金)、30 日(土)

場所：日本都市センター会館（東京都千代田区平河町 2-4-1）

会長：澤 充 日本大学医学部眼科学教室

6 月 29 日(金)9：00－17：00

■一般口演：細菌感染 1

1. 細菌性結膜疾患における培養検査結果の検討
遠藤純子、嘉村由美、稲田紀子、澤 充（日本大）
2. 上気道感染症と急性結膜炎（冬季）
坂本則敏、清水公也、井上松久（北里大）、生方公子（微生物化学研究所）
3. Etiological Analysis on Bacterial Ocular Disease in North Part of China(1989－1988)
Sun Xuguang
(Dept.of Eye Microbiol., Beijing Institute of Ophthalmology)
4. 新生児涙囊炎における培養検査結果の検討
斉藤紀子、嘉村由美、稲田紀子、澤 充（日本大）
5. 過去 2 年間の日本大板橋病院におけるコンタクトレンズ装用に伴う角膜感染症の検討
高浦典子、稲田紀子、嘉村由美、澤 充（日本大）
6. 周辺部角膜潰瘍で発症した細菌性角膜炎の一例
松葉真二、芝 加奈子、保科幸二、神野早苗、三村 治（兵庫医大）
7. 角膜移植後に MRSA 縫合糸感染を発症した慢性関節リウマチの一症例
井手 武（大阪警察病院）、井上幸次（大阪大）、松田弘之（市立堺病院）
西田幸二、前田直之、渡辺 仁（大阪大）

■一般口演：ウイルス感染

8. Real-time PCR 法を用いた涙液中 HSV ゲノムの定量
出合達則、福田昌彦、日比野 剛、下村嘉一（近畿大）、木村 宏
（名古屋大小児科）、林 皓三郎（神戸環境保健研究所）
9. 単純ヘルペスウイルスによるネクロシスの抑制
上野史子、塩田 洋（徳島大）、小山 一、足立昭夫（同ウイルス学）
入江 宏（帝京大病理学）
10. 著明な角膜菲薄化を示した実質型角膜ヘルペスの 2 症例
三浦和美、井上幸次、西田幸二、前田直之、渡辺 仁（大阪大）
11. 水痘帯状ヘルペスに合併した角膜潰瘍の一例

藤田今日子、田 聖花、清水一弘、池田恒彦（大阪医大）

■シンポジウムⅠ 前眼部難治性感染症

1. 前眼部難治性感染症 細菌感染症（MRSA を除く）

秦野 寛（ルミネはたの眼科）

2. MRSA 角膜感染症の所見と治療

外園千恵（京都府立医大）

3. 角膜ヘルペスが難治になる時

井上幸次（大阪大）

4. アカントアメーバ角膜炎

石橋康久（茨城山王病院）

■シンポジウムⅡ 点眼抗菌薬臨床評価ガイドライン

1. 新ガイドラインの基本方針

宮永嘉隆（西葛西井上眼科病院）

2. 従来の感染症学会の評価基準

大石正夫（白根健生病院）

3. 細菌学的立場から

東堤 稔（大阪大微生物病研究所細菌感染分野）

4. 点眼抗菌薬臨床評価ガイドラインー規制当局の立場からー

西村（鈴木）多美子（医薬品機構治験指導部治験相談第三課）

■一般口演：真菌・アカントアメーバ感染

12. アカントアメーバ角膜炎の6例

武藤哲也（防衛医大）、石橋康久（茨城山王病院）、石田誠夫（石田眼科）

小林 颯（金沢大）

13. アカントアメーバ角膜炎治験34の分析

石橋康久（茨城山王病院）、武藤哲也（防衛医大）

14. *Scedosporium apiospermum* による角膜真菌症

高橋知子、望月清文（中濃病院）、波多野正和、末松寛之（同検査科）

西村和子（千葉大真菌医学研究センター）

15. 直接鏡検による早期診断が奏効した角膜真菌症4例

宮嶋聖也、奥田聡哉、青木浩則、竹下哲二、宮川朋子（熊本大）

松本光希（熊本市民病院）

16. 角膜真菌症の診断と治療

福本幸司、木下導代、竹林 優、内藤 毅、塩田 洋（徳島大）

遠藤公美子（遠藤眼科）

17. 真菌性角膜炎より分離された糸状菌の薬剤感受性

鈴木 崇、宇野敏彦、大橋裕一（愛媛大）、浅利誠志、砂田淳子

(大阪大微生物検査室)

18. 肺炎治癒半年後に発症した内因性真菌性眼内炎の1例
宮崎賢一、橋爪奈津子、山中 修、雑賀司珠也、大西克尚 (和歌山県医大)

6月30日(土)9:00-16:00

■一般口演：細菌感染2

19. 角膜障害に関与するマイボーム腺内容物中の細菌についての検討
寺井和都、鈴木 智、西井正和、横井則彦、木下 茂 (京都府医大)
坂本雅子 (大阪大微生物研究所)
20. HIV感染者の結膜嚢常在細菌
山内康行、箕田 宏、横井克俊、柏瀬光寿、薄井紀夫、臼井正彦
(東京医大)
21. 翼状片術後に生じた感染性強膜炎の5例
鹿田久治、島村一郎、石川明邦、宇野敏彦、大橋裕一 (愛媛大)
22. 膿菌によるウサギ細菌性角膜潰瘍モデルにおける点眼抗菌薬の治療効果
山田 尚、松原正男 (女子医大第二)、宮永嘉隆 (西葛西井上眼科病院)
23. 緑内障手術後感染での眼内レンズ温存・同時硝子体手術
島田宏之、霧生 忍、佐藤幸裕 (日本大駿河台)、安田典子
(東京警察病院)
24. 緑内障および白内障後の晩発性術後眼内炎の1例
斎藤圭子、苅谷麻呂 (銚子市総合病院)、上野克彦 (東京専売病院)
嘉村由美 (日本大)、根本則道 (同病理)

■一般口演：薬剤耐性・耐性

25. 眼感染症における分離菌と薬剤感受性検査成績 (1995~2000年)
宮尾益也、阿部達也、笹川智幸 (新潟大)、大石正夫 (白根健生病院)
26. 塩酸ロメフロキサシン点眼液の市販後特別調査成績
金子行子 (至誠会第二病院)、内田幸男 (女子医大)、澤 充、北野周作
(日本大)
27. 新生児、乳幼児、小児の細菌性結膜炎に対する0.5%レボフロキサシン点眼薬の使用経験
大橋秀行 (大橋眼科)
28. 医療従事者の結膜嚢常在菌の薬剤感受性
武田桜子、亀井裕子、野内文乃、松原正男 (女子医大第二)
29. 多剤耐性を示した淋菌性結膜炎の2例
西尾陽子、伊比健児、向野由賀利、田原昭彦 (産業医大)
30. 10年以上の長期抗生物質点眼液使用眼における弱毒菌感染による結膜炎

矢澤典子、佐久間 仁、木村泰朗、金井 淳（順天堂大）

■シンポジウムⅢ 感染症・炎症と神経眼科疾患

1. 急性網膜壊死におけるウイルスの由来と伝播
薄井紀夫（東京医大八王子医療センター）
2. 感染症・炎症と視神経疾患
敷島敬悟（東京慈恵会医大）
3. 感染・炎症と眼球運動異常
鈴木利根（獨協医大越谷病院）

■特別講演

「角膜内皮炎を再考する」
大橋裕一（愛媛大）

■一般口演：その他

31. 慢性眼瞼角結膜炎に対するテトラサイクリン内服療法
岸本里栄子、新田卓也、網野泰文、中野貴文、吉沢史子、山本和幸
松田 彰、田川義継（北海道大）
32. 薬動学的指標（AQCmax）／抗菌活性指標（MIC）による臨床効果の予測
福田正道、佐々木一之（金沢医大）
33. 点眼薬使用中に発症した角膜感染症
宇野敏彦、山口昌彦、島村一郎、大橋裕一（愛媛大）、岡本茂樹
（幸塚眼科）
34. 角膜移植ドナーの感染症調査結果
忍田太紀、三井正博（日本大光が丘）、澤 充（日本大）
35. 新規化合物 NMSO3 アデノウイルスに対する抗ウイルス効果の作用機序の検討
金子久俊（福島県医大）、森 修一、茂田士郎（同微生物）
36. 大阪府下で発見された東洋眼中の一例
高田園子、国吉一樹、福田昌彦、下村嘉一（近畿大）